

ボランティア入門講座のお知らせ

中京区ボランティアセンターでは、各種入門講座を開催しています。「ボランティアしたいけど、何をしたらいいかわからない」「自分に合うボランティアってなんだろう」という思いを持っておられる方、まずは「はじめの一步」として講座を受講してみませんか？

詳しくは、町内回覧板や区民新聞等でお知らせします。奮ってご参加ください。

手話講座報告

中京区手話特別講座&手話教室が終了しました。

今年度は、毎年昼・夜に4回連続で開催しました手話教室を、手話特別講座（昼・1回）と手話教室（夜・4回）という形で開催しました。京都市聴覚障害者協会中京支部・京都市手話学習会みみずくにご協力いただき、無事終えることができました。



点字教室

《開催予定》

視覚に障がいのある方を正しく理解し、点字やガイドヘルプなどの体験を通して、視覚に障がいのある方への支援の方法を学ぶ講座です。

開催時期：2月頃



要約筆記

《開催予定》

難聴者や中途失聴者の方に文字を筆記してコミュニケーションを図る要約筆記。聴覚障がいの方を正しく理解し、要約筆記の体験を通して、聴覚に障がいのある方への支援の方法を学ぶ講座です。

開催時期：3月頃



地域福祉権利擁護事業 「生活支援員」説明会

日時 11月21日(金) 1時30分～

会場 元待賢小学校

地域福祉権利擁護事業は、加齢や障がいにより、自分一人で判断することが難しい方を対象とした事業です。

具体的には、「福祉サービスを受けるための手続きや、届いたお知らせの意味がよくわからない」「毎月の生活費がいくら必要なのか、公共料金の支払いやお金の出し入れ、通帳・印鑑の管理が一人ではできない」などの困りごとに対応します。このような困りごとに対して、利用者に寄り添って直接支援するのが生活支援員です。

現在、中京区社協では、生活支援員を募集しており、説明会を開催することに致しました。ご関心のある方は、ぜひご参加下さい。

※生活支援員になるためには、京都市社会福祉協議会が行う「生活支援員養成講座」の受講と登録が必要です。その他「生活支援員」には応募条件があります。説明会にてご確認ください。

平成21年度事業にかかわる 賛助会員の募集にご協力を

中京区社会福祉協議会では、賛助会員制度を実施して、区民の皆様任意で賛助会費をお寄せいただいております。中京区の福祉活動を支える賛助会費の募集に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

※募集活動は1月頃より随時行います。

賛助会費

- 個人（世帯）年1口 500円
- 法人（企業）年1口 1,000円

■問い合わせ先 中京区社会福祉協議会
(☎822-1011)



べんがら ごうし nakagyo

編集・発行
社会福祉法人 京都市中京区社会福祉協議会
〒604-8316 京都市中京区大宮通御池下る三坊大宮町121-2
TEL.075-822-1011 FAX.075-822-1829 <http://www.mediawars.ne.jp/fukusi06>

～つながり・ささえ・ふれあう
中京のまち(^o^)-

2008年11月発行

32号



特集

「夏休みにボランティア体験」

— 少し大人になった中・高生 —



2008年8月。「It's Community Life」をテーマに52名の中学生・高校生が参加し、児童（保育所・児童館）・高齢者（デイサービスセンター・グループホーム）・障がい者（障がい者通所施設）の各福祉施設で数日間の福祉体験を行いました。

もともと、「ボランティアしたい!」という気持ちで申し込んでくれた体験生の皆さん。体験前に集まった事前学習会では、不安や疑問を抱きながら少し緊張した面持ちでしたが、体験を終えた後にみんなで集まり事後交流会をしたときには、笑顔、笑顔、笑顔!

たくさんを感じ、考え、笑い、話し合い、この夏、ユースアクションに参加して、少し大人になった体験生の皆さんの姿を見ることができました。



本紙は共同募金の配分金によって
つくられています。

